

多気町勢和地区での今年度 5 回目の活動を 11 月 13 日（月）に行いました。

二回連続で台風により中止となり、2 ヶ月振りの開催となった今回の活動には 3 名の学生が参加してくれました。

今回は「ゆず×旅」の商品開発に向けた旅行プログラムの造成と広報についての方向性について、話し合いを行いました。

旅行プログラムの造成においては、「コストをかけない」「話題性がある」ということをコンセプトに、旅行プログラムのさらなるアイデア出しを行いました。

また、旅行商品の広報においては、「MAD なもの」「エクストリームなもの」「パロディなもの」をキーワードとして、PR 動画の作成に向けたプロットについてアイデア出しを行いました。

アイデア出しでは、2 つのグループに別れ話し合いを行いました。男性中心のグループと女性中心のグループとで、感性や考え方が全く違うということが今回の活動を通じて明らかになり、改めて、ダイバーシティの重要性を再認識させられました。

次回の活動は、今回新たに出たアイデアである、ジビエを活用したソーセージ作りとハンドクリーム作りの実証実験等を行う予定です。



今回の参加者



プログラムの検討